

炎症性腸疾患(潰瘍性大腸炎・クローン病)で信州大学医学部附属病院に通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年10月8日

「炎症性腸疾患からの発癌における Aryl hydrocarbon receptor(AhR)(芳香族炭化水素受容体)の関与」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」及び「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	680
研究課題名	炎症性腸疾患からの発癌における Aryl hydrocarbon receptor(AhR)(芳香族炭化水素受容体)の関与に関する研究
所属(診療科等)	信州大学医学部 分子病理学教室、信州大学医学部附属病院 病態解析診断学
研究責任者(職名)	的場久典(信州大学医学部 分子病理学教室 特任助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年3月31日
研究の意義、目的	炎症性腸疾患からの発癌における Aryl hydrocarbon receptor(AhR)(芳香族炭化水素受容体)の役割を明らかにすることを目的とした研究で、発癌の治療・予防に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2011年1月1日から2020年8月27日の期間に当院で炎症性腸疾患(潰瘍性大腸炎・クローン病)について医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など／病理検体など
研究方法	病理検体を用いて免疫染色などを行い、炎症性腸疾患からの発癌における Aryl hydrocarbon receptor(AhR)(芳香族炭化水素受容体)の関与について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 的場久典(信州大学医学部 分子病理学教室 特任助教) 電話: (0263)37-2580

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。